

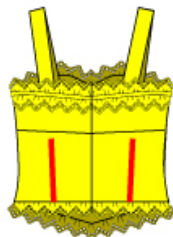
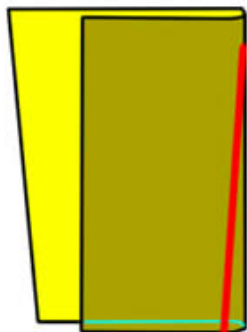


布の印のつけ方や
接着芯の貼り方は
縫う前の下準備で
詳しく説明しているよ
まだ見たことがない
人は先に見てね!

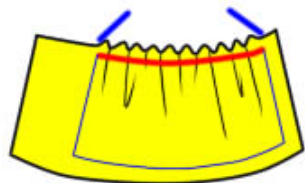
→ 縫う前の下準備

■ 表 ■ 裏

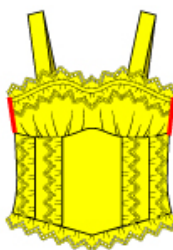
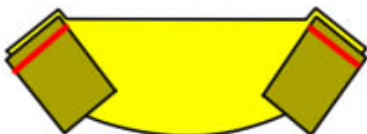
裁断した全てのパーツの端をほつれ止めをしてください。
型紙に指定された場所の裏に接着芯を貼ってください。
洗濯をしないのであれば、木工用ボンドを水で薄めて塗っても
ほつれどめになります。



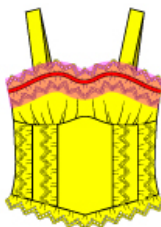
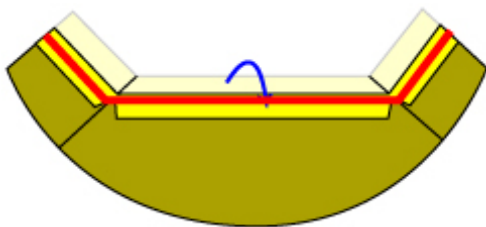
後身頃のダーツを縫ってください。(服を立体にするためのつまみ)



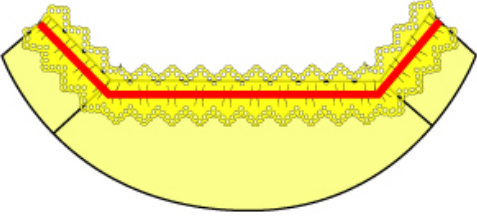
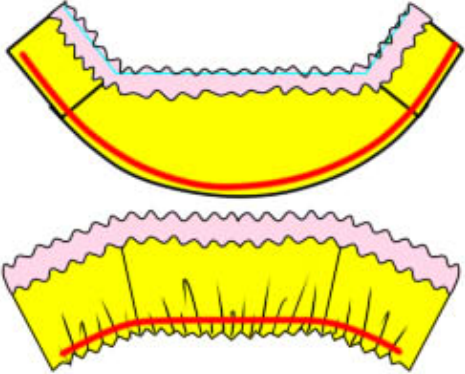
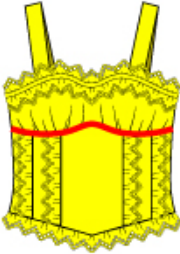

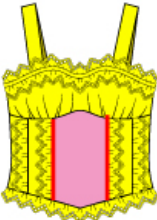
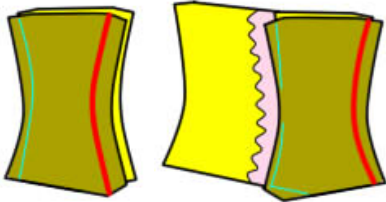
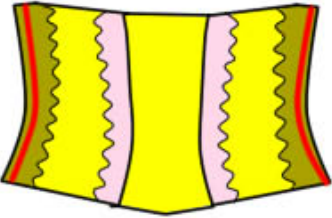
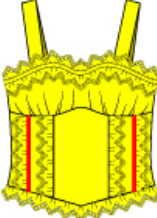
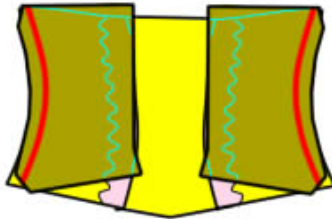
後身頃上のパーツの上部にギャザーを寄せて
ください。
出来上がりの大きさが5.3cmになる

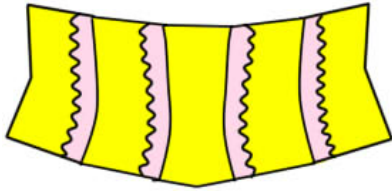
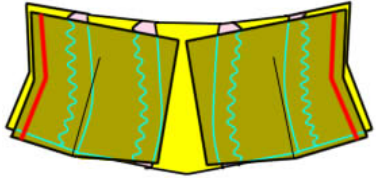
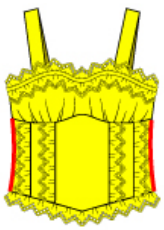
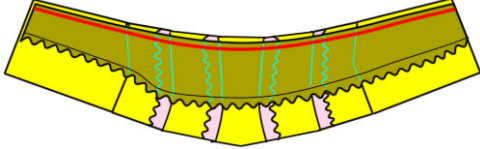
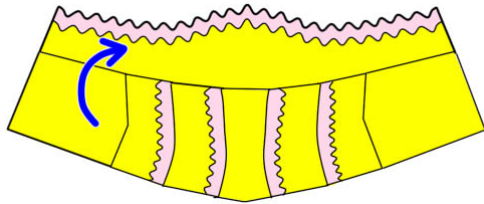
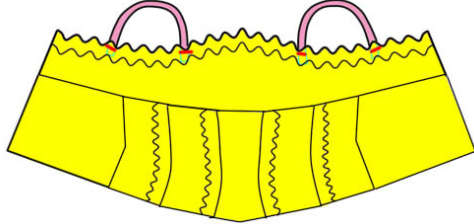
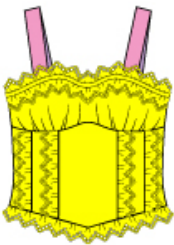
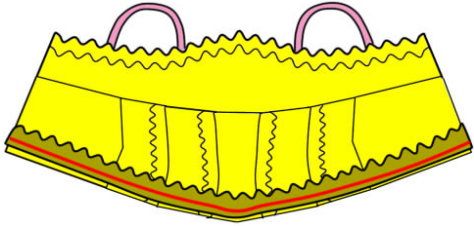
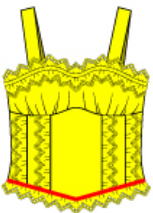


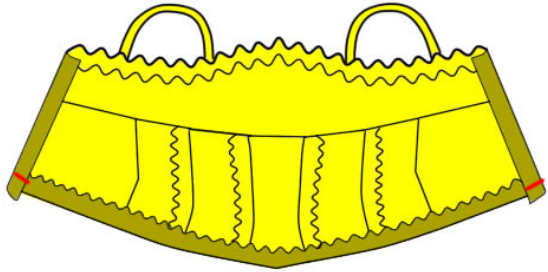
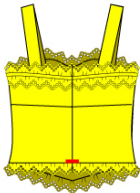
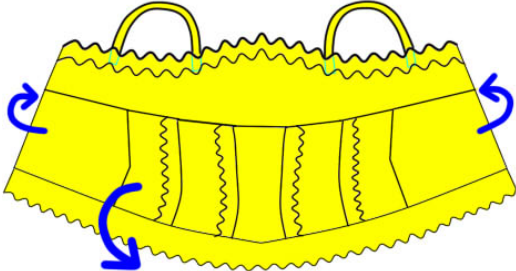
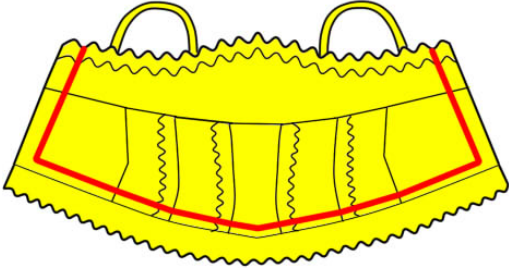
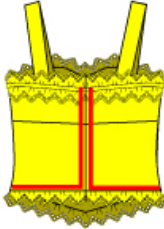
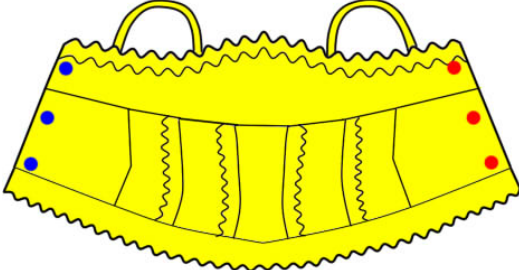
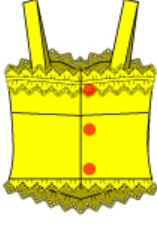
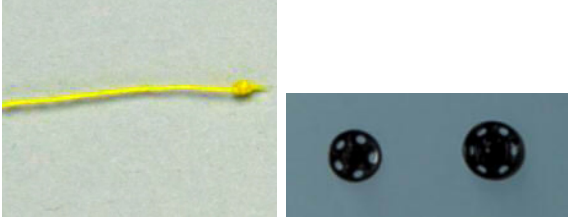

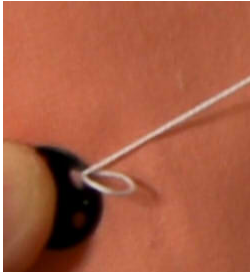
前身頃の胸パーツと後身頃の上部のパーツを
縫ってください。

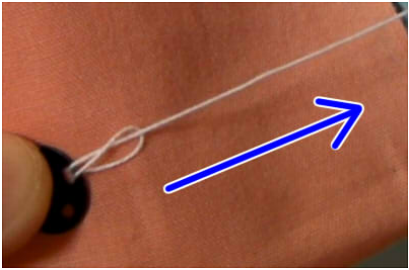
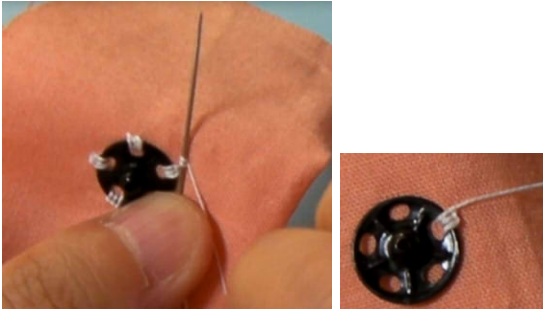
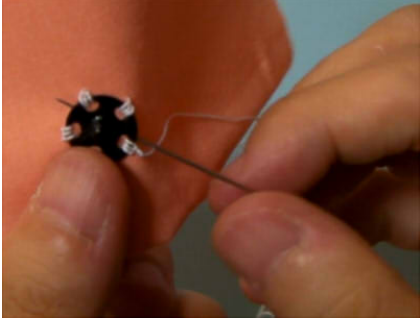


胸パーツの後ろ側にレースをつけてください。
レースやフリル、リボンをお好みに組み合わせてつけてくださ
い。

	<p>布用ボンドでも手縫いでもどちらの縫い方でも良いです。</p>
	 <p>胸のパーツの下側にギャザーを寄せてください。</p>
	 <p>コルセット部分を縫ってください。 前中心のパーツにレースを裏を上にして固定してください。(任意)</p>
	<p>前身頃中心に前身頃下Bを表同士が内側になるように重ねてください。 脇を縫ってください</p>
	 <p>縫い代は中央側に折ってください。 脇にレースをつけてください(任意)</p>
	<p>前身頃下Cを裏を上にして重ねて縫ってください。</p>

	<p>縫い代は中央側へ折ってください</p>
	 <p>前身頃の上に裏を上にした後身頃を重ねてください。 脇を縫ってください。</p>
	<p>上のパーツを上部が下向きになるように重ねて縫ってください。</p>
	<p>上のパーツを起こしてください。</p>
	 <p>肩紐をつけてください。 人間と違い激しく力が掛かるわけではないので布用ボンドでも良いと思います。</p>
	 <p>すそにフリルやレースを裏を上にして重ね縫ってください。</p>

	 <p>後中心を裏が見えるように折ってください。 下側の縫い代を縫ってください</p>
	<p>フリルと後中心を裏に折り返してください</p>
	 <p>端を縫って縫い代を固定してください。</p>
	 <p>スナップボタンを付けて完成です</p>
	<p>手縫い糸の端を玉止めしてください。</p> <p>スナップボタンはデコとボコの2つのパーツがあります。 体に近いほうにデコ、遠いほうにボコをつけます。 お手持ちの服を見ると分かりやすいと思います。</p>
	 <p>下から針を穴にくぐらせてください。 完全に糸を引かず、少し輪を残してください。</p>

	<p>出来た輪に針を通してください。 糸を引っ張って輪を締めてください。 こうすると一針一針が強くなりますし、一か所糸が切れてもすべての糸がが抜けたりしなくなりますよ。 縫う数は決まりはありません。 だいたい1つの穴につき4~8針程度で充分です。 太い糸より細い糸の方が強度が弱いので多めに縫ってくださいね。</p>
	<p>縫い終わりはほどけないように玉止めをしてください。</p>
	<p>玉止めのすぐそばを切ると、ほどけやすいのでスナップの下をくぐるように生地をすくい、反対側に針を出してください。 反対側も同じように生地をすくってから、穴に針を通してください。 針に糸を引っかけてから抜くを繰り返して縫ってください。</p>

いるもの

表生地 糸、スナップボタン レースもしくはフリル、リボンなど。

おすすめ生地

・シーチング

やわらかくて、薄手ですので、縫いやすく価格も手ごろで色、柄も多い生地です。ただ、しわが入りやすい生地です

・綿ブロード

シーチングに比べ少し張りがあり、気持ちシワが入りにくいです。薄く扱いやすい生地で、色、柄も多く手に入りやすい素材ですよ。

・ポリエステルアムゼン

柔らかくドレープ感のあるデザインに向いています。

化繊なので軽く、しわが入りにくいです。

軽いです。

ややテロテロしているので裁断のとき少しずれやすいです。